



クローバー通信

第200号

令和5年11月10日発行



〈医療法人社団 佐々木クリニック 介護老人保健施設 クローバー〉

〒191-0054

日野市東平山 3-1-1

☎042-585-8061



【コロナに続きインフルエンザの季節になりました】

朝晩に少し寒さを感じるようになりましたが、お変わりなくお過ごしのことと存じます。青空に富士山、夜空にきれいな月と、自然に恵まれて、ささやかな楽しみを味わっています。

ご利用者・ご家族の皆様もお変わりなく、お過ごしのことと存じます。

コロナ流行下の生活も慣れると、それなりの安定感を取り戻し、日常に戻っている気にもなります。もちろん、各施設では徹底した予防策をとっております。

周りに目をやると、あちこちで木の葉が色づいて、秋の深まりを感じます。

畑「ふれあいファーム」では、蕎麦や落花生が実をつけ、大根も育っています。

利用者の皆さんに楽しんでもらおうと、畑の淵に植え込んだ日日草が通る人に声掛けするように、がんばって咲いています。

ひよこハウスの保育園児は、ひよこファーム（園庭）で、雑草交じりの芝生の上を元気に走り回っています。

コロナ感染予防のため、制限の多い生活をお願いし、心苦しいのですが、もう少しのご辛抱をお許し下さい。

また日本経済は落ち込み、円安や株安に物価高が進行しています。

厳しい経済の時代を迎え、私たちも、いろんな工夫が必要ですが、政府にも大いに頑張ってもらい、安定した社会を望みたい一心です。

これからは団塊世代の高齢化で、介護人口の増大は否めません。私は、子ども時代は学年11クラスのすし詰め学級を経験しました。老いては、これからの巨大化する要介護集団の中で、2度目の「すし詰め」状態を経験するでしょう。

現実と向き合いつつ、ご利用者・ご家族の皆さんのご協力をいただきながら、当施設は、より良い介護ができますように、頑張って、運営をまいります。

今月もよろしく願い申し上げます。

佐々木 榮一